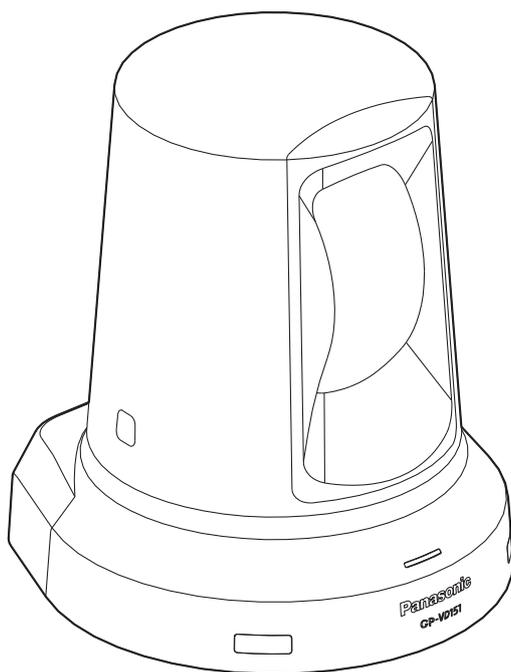


Panasonic®

取扱説明書 操作・設定編

HD コミュニケーションカメラ

品番 **GP-VD151J**



HDMI®
HIGH-DEFINITION MULTIMEDIA INTERFACE

もくじ

はじめに	3	設定メニューの基本操作	17
概要	3	メニュー項目	19
HD映像コミュニケーションシステムについて	3	メニュー項目の設定	19
ワイヤレスリモコン (別売品) について	3	トップメニュー (Top Menu)	19
商標および登録商標について	3	Camera画面 (FullAuto時)	20
著作権について	3	Camera画面 (Manual1 ~ 3時)	20
免責について	3	Contrast画面	21
本機の操作	4	Picture 1/2画面	22
電源の入れかたと切りかた	5	Picture 2/2画面	23
電源の入れかた	5	16軸カラーマトリクス	23
電源の切りかた	6	System画面	24
モード移行の連動について	6	Output画面	25
本機を選択	7	Other 1/2画面	27
撮影モード (シーンファイル) の選択	7	Other 2/2画面	28
撮影モードの種類	7	Maintenance画面	29
選択のしかた	8	Firmware Version画面	29
撮影する	9	メニュー項目一覧	31
撮影の基本操作で困ったときは	10		
より高度な使いかた	11		
マニュアル撮影	12		
フォーカスのマニュアル調整	12		
アイリスのマニュアル調整	12		
シャッタースピードのマニュアル調整	13		
ゲインのマニュアル調整	13		
プリセットメモリー	14		
ホワイトバランス調整	15		
ホワイトバランス調整	15		

はじめに

■概要

- 本製品は、1/2.8型フルHD CMOSセンサーとデジタルシグナルプロセッサ（DSP）を採用した、回転台一体型フルHDカメラです。
- 光学12倍ズームレンズに加え、10倍のデジタルズームを備えており、高品質で臨場感あふれる撮影が可能です。
- 本製品は、弊社製HD映像コミュニケーションシステム専用モデルです。
対象機種： KX-VC1300J、KX-VC1600J
KX-VC300、KX-VC600

■HD映像コミュニケーションシステムについて

- HD映像コミュニケーションユニットによるパン、チルト、ズーム、プリセット等のカメラ操作の説明は、対応しているHD映像コミュニケーションユニットの取扱説明書をお読みください。

■ワイヤレスリモコン（別売品）について

- 本機は、別売のワイヤレスリモコン（品番：AW-RM50G）から遠隔操作することができます。
HD映像コミュニケーションユニットのワイヤレスリモコンでは本機を直接操作できません。
ワイヤレスリモコンのご購入につきましては、販売店にご相談ください。

■商標および登録商標について

- HDMI、HDMIロゴ、High-Definition Multimedia Interfaceは、米国およびその他の国におけるHDMI Licensing LLCの商標または登録商標です。
- Adobe、Acrobat ReaderおよびAdobe Readerは、Adobe Systems Incorporated（アドビシステムズ社）の米国およびその他の国における登録商標または商標です。

■著作権について

本機に含まれるソフトウェアの譲渡、コピー、逆アセンブル、逆コンパイル、リバースエンジニアリング、並びに輸出法令に違反した輸出行為は禁じられています。

■免責について

弊社はいかなる場合も以下に関して一切の責任を負わないものとします。

- ①本機に関連して直接または間接に発生した、偶発的、特殊、または結果的損害・被害
- ②お客様の誤使用や不注意による障害または本機の破損など
- ③お客様による本機の分解、修理または改造が行われた場合
- ④本機の故障・不具合を含む何らかの理由または原因により、映像が表示できないことによる不便・損害・被害
- ⑤第三者の機器などと組み合わせたシステムによる不具合、あるいはその結果被る不便・損害・被害
- ⑥登録した情報内容が何らかの原因により、消失してしまうこと

取扱説明書の構成について

- 本機の取扱説明書は、操作・設定編（本書、PDFファイル）と基本編に分かれています。
本機を設置する前に、必ず基本編をお読みいただき、正しく設置してください。

本機^①の操作

本機^①のすべての操作は別売のワイヤレスリモコン（品番：AW-RM50G）から行います。

本書に記載の操作方法は、ワイヤレスリモコンからの操作です。

ご注意

- HD映像コミュニケーションユニットのワイヤレスリモコンでは本機^①を直接操作できません。

電源の入れかたと切りかた

■電源の入れかた

電源を供給して電源を入れる場合

1 接続している機器すべての電源スイッチをONにする

2 本機に電源を供給する

- 本機には、電源スイッチがありません。本機に電源が供給されると、状態表示ランプが橙色に点灯します。その後、初期動作を行い、終了後はPOWER ONモードになり映像が出力され、コントロールが可能になります。POWER ONモードになると、状態表示ランプが緑色に点灯します。

ご注意

- 初期設定動作は、1台につき約30秒かかる場合があります。この間、本機の操作はできません。(状態表示ランプ：橙色)
- STANDBYモード移行時：現在のパンチルト位置を記憶(POWER ONプリセット)し、後方を向くように移動します。
- POWER ONモード移行時：STANDBYモード移行時に記憶(POWER ONプリセット)した位置に移動します。

STANDBYモードから電源を入れる場合

1 STANDBYモードであることを確認する

- STANDBYモード(状態表示ランプが橙色に点灯)していることを確認します。

2 ワイヤレスリモコンの[CAM1]～[CAM2]ボタンのいずれかを押して、本機を選ぶ

3 ワイヤレスリモコンの[ON/STANDBY]ボタンを2秒以上押す

- POWER ONモードになり映像が出力され、コントロールが可能になります。
- このとき本機の状態表示ランプは、緑色に点灯します。

ご注意

- POWER ONモード移行時：STANDBYモード移行時に記憶(POWER ONプリセット)した位置に移動します。

4 本機が複数台あるときは、必要に応じて手順2～3を繰り返す

本機の状態表示ランプは、リモコンIDが一致する信号を受信したときは緑色に点滅し、リモコンIDが異なる信号を受信したときは橙色に点滅します。

電源の入れかたと切りかた

■電源の切りかた

1 本機の電源供給を切断する

- 本機の状態 (STANDBYモード、POWER ONモード)にかかわらず電源を切ることができます。

■モード移行の連動について

本機に接続されたHD映像コミュニケーションユニットがスクリーンスタンバイ状態になると連動して本機はSTANDBYモードに移行します。また、同様にスクリーンスタンバイ状態が解除されると本機はPOWER ONモードに移行します。

本機を選択

ワイヤレスリモコン1台で、本機を最大2台まで操作することができます。

ワイヤレスリモコンから操作したい本機を選択してください。

本機を1台で使用する場合でも、必ず選択をしてください。

1 [CAM1] ~ [CAM2] ボタンのいずれかを押す

本機の状態表示ランプは、リモコンIDが一致する信号を受信したときは緑色に点滅し、リモコンIDが異なる信号を受信したときは橙色に点滅します。

撮影モード(シーンファイル)の選択

■撮影モードの種類

本機には、撮影状況に合わせて、あらかじめ設定された4種類の撮影モードがあります。

撮影条件や好みに応じて、撮影モードを選択してください。また、メニュー操作で設定値の変更を行うことができます。

- 本機を弊社製HD映像コミュニケーションユニットに接続して使用する場合は、フルオート (FullAuto) の撮影モードでご使用ください。
- ホワイトバランスなどの調整結果は、撮影モードごとに別々に記憶されます。
必ず、調整を行う前に撮影モードを選択してください。

ご注意

- カメラメニューなどのSceneで「FullAuto」を選択している場合、オート設定がすべてONとなり、一部の項目でマニュアル操作ができなくなります。

フルオート (FullAuto) : 出荷時設定

自動でシャッター速度や絞りが調整されます。

マニュアル1 (Manual1)

撮影シーン・照明の状況などに合わせて、お好みの設定を行うことができます。

マニュアル2 (Manual2)

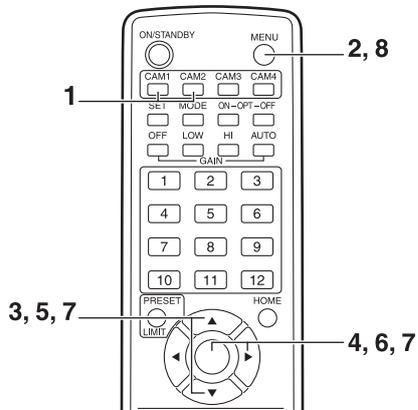
撮影シーン・照明の状況などに合わせて、お好みの設定を行うことができます。

マニュアル3 (Manual3)

撮影シーン・照明の状況などに合わせて、お好みの設定を行うことができます。

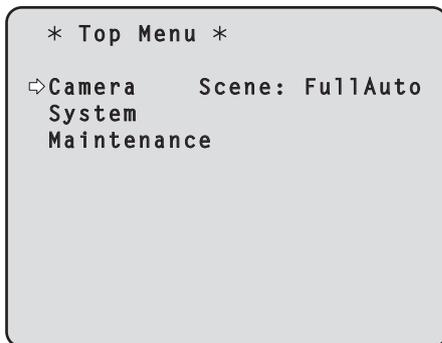
撮影モード (シーンファイル) の選択

■ 選択のしかた



1 [CAM1] ~ [CAM2] ボタンのいずれかを押して、本機を選ぶ

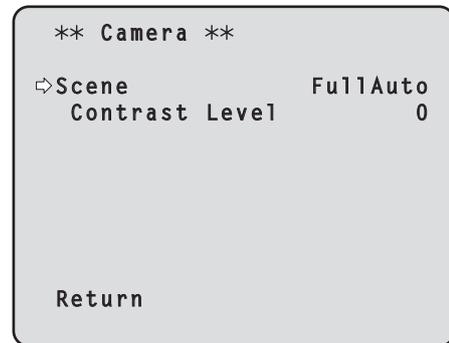
2 [MENU] ボタンを2秒以上押し
トップメニューが表示されます。



3 [▲] または [▼] ボタンを押して、「Camera」にカーソルを合わせる

4 [○] ボタンを押す

モニターに「Camera」サブメニューが表示されます。



5 [▲] または [▼] ボタンを押して、「Scene」にカーソルを合わせる

6 [○] ボタンを押す

撮影モードが点滅します。

7 [▲] または [▼] ボタンを押して、使用する撮影モード (FullAuto、Manual1、Manual2、Manual3) を選択し、[○] ボタンを押して確定する

詳細は、20 ページを参照してください。

8 [MENU] ボタンを2秒以上押し

メニュー表示を終了します。

撮影する

●カメラの向きを変える

左右に動かす (パン) :

[◀] または [▶] ボタンを押す。

上下に動かす (チルト) :

[▲] または [▼] ボタンを押す。

斜めに動かす :

[▲] または [▼] ボタンと、[◀] または [▶] ボタンを同時に押す。

基準の位置に戻す :

[HOME] ボタンを2秒以上押す。

●ズーム機能を使う

拡大 (ズームイン) :

[ZOOM] の [T] ボタンを押す。

縮小 (ズームアウト) :

[ZOOM] の [W] ボタンを押す。

●向きやズームのスピードを切り替える

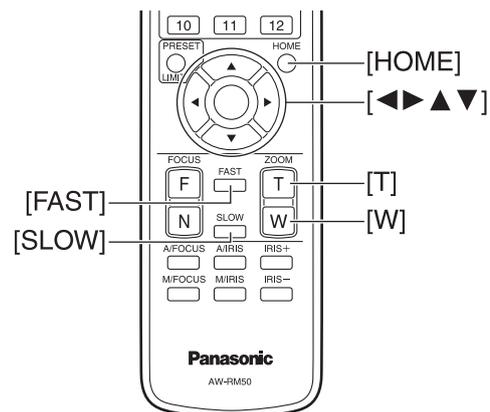
高速にする :

[FAST] ボタンを押す。

低速にする :

[SLOW] ボタンを押す。

レンズのフォーカスの制御スピードも同時に切り替わります。



撮影の基本操作で困ったときは

下記で解決しないときは、「故障と思ったら」（基本編）を参照してください。

本機が動かない

- [CAM1]～[CAM2] ボタンのいずれかを押し、操作したい本機を選択してください。
本機が1台のみの場合、通常は[CAM1]ボタンで選択できます。
- 本機の状態表示ランプが消灯、または橙色に点灯している場合は、本機の電源が入っていません。
「電源の入れかた」（5ページ）を参照して電源を入れてください。
- ワイヤレスリモコンを本機のワイヤレスリモコン信号受光部の近くで操作しても、本機の状態表示ランプが点滅しない場合は、ワイヤレスリモコンの電池が消耗しています。
電池を交換してください。

メニュー画面が表示される

[MENU] ボタンを2秒以上押して、メニューを終了してください。

レンズフォーカスが自動的に合わない

[A/FOCUS] ボタンを押して、オートフォーカスに切り替えてください。

（パンチルト動作中はオートフォーカスは動作しません。）

カメラ映像が明るすぎる、または、暗すぎる

1. [A/IRIS] ボタンを押して、レンズのアイリス調整を自動に切り替えてください。
2. [GAIN]の[AUTO] ボタンを押して、ゲイン調整を自動に切り替えてください。

カメラ映像の色合いがおかしい

「自動追尾式ホワイト調整(ATW)」（16ページ）を参照して「ATW」に切り替えてください。

より高度な使いかた

マニュアル撮影 (12 ~ 13 ページ参照)

- フォーカスのマニュアル調整
- アイリスのマニュアル調整
- シャッタースピードのマニュアル調整
- ゲインのマニュアル調整

プリセットメモリー (14 ページ参照)

- カメラの向き (パンとチルト)、ズーム、フォーカス、アイリス、ゲインアップ、ホワイトバランスを最大 12 件登録して、再生することができます。
- 登録・再生できる件数は、操作に使用する別売のワイヤレスリモコン (品番: AW-RM50G) の件数 (12 件) になります。

ホワイトバランス調整 (15 ~ 16 ページ参照)

- 白を正確に表現するための調整です。画面全体の色調にも影響します。
- 初めて使うとき、長時間使わなかったときに必要です。
- 照明条件、明るさが変わったときに必要です。
- 一度とると、同条件で使うときは調整の必要はありません。

マニュアル撮影

■フォーカスのマニュアル調整

レンズのフォーカスをマニュアルで調整することができます。

- 1 [M/FOCUS] ボタンを押して、フォーカスをマニュアル調整に切り替える
- 2 [FOCUS] の [F] または [N] ボタンを押して、フォーカスを調整する
[F] ボタンを押すと遠くへ (Far)、N ボタンを押すと近くへ (Near) フォーカスが移動します。
また、[FAST] [SLOW] ボタンでフォーカスなどのスピードを高速または低速に切り替えることができます。
- 3 必要に応じてフォーカスを自動調整に戻すには、[A/FOCUS] ボタンを押す

■アイリスのマニュアル調整

レンズのアイリスをマニュアルで調整することができます。

- 1 [M/IRIS] ボタンを押して、アイリスをマニュアル調整に切り替える
- 2 [IRIS +] または [IRIS -] ボタンでアイリスを調整する
[IRIS +] ボタンを押すと開く方へ、[IRIS -] ボタンを押すと閉じる方へ動作します。
- 3 必要に応じてアイリスを自動調整に戻すには、[A/IRIS] ボタンを押す

ご注意

- フォーカスがマニュアル設定のとき、パン、チルト、ズーム操作時にフォーカスがずれる場合があります。本機はその補正機能を持ちます。(ズーム操作中のフォーカス補正機能：Focus ADJ With PTZ.)
この機能は出荷状態ではONになっています。
この機能をOFFにした場合は、ズーム操作後、必要に応じてフォーカスを調整するか、フォーカスをオートに設定してください。(27ページ参照)

マニュアル撮影

■シャッタースピードのマニュアル調整

シャッタースピードの調整は、カメラメニューの2種類の方法で設定することができます。ひとつは時間での指定方法(1/250秒など)、もうひとつは周波数での指定方法(シンクロスキャン、60.24 Hzなど)です。

テレビ画面やパソコンのモニター画面を撮影する時、画面の周波数に合わせてシンクロスキャンで調整すると、画面を撮影した時に発生する水平方向のノイズを最小限にできます。

詳しくは、21ページの項目[Shutter Mode]、[Step/Synchro]を参照してください。

■ゲインのマニュアル調整

ゲインの調整は、ワイヤレスリモコンで調整します。詳しくは、21ページの項目[Gain]を参照してください。

ご注意

- ゲインを調整する際、光量が急激に変化する(映像出力にショックが出る)場合があります。

1 [OFF] [LOW] [HI] ボタンのいずれかを押す

ゲインアップを3段階で切り替えできます。
[LOW]は9 dB、[HI]は18 dBとなります。

2 必要に応じてゲインを自動調整(AGC)に戻すには、[AUTO] ボタンを押す

自動調整(AGC)の最大ゲインはメニューで設定できません。
21ページの項目[AGC Max Gain]を参照してください。

プリセットメモリー

本機は、カメラの向き（パンとチルト）、ズーム、フォーカス、アイリス、ゲイン、ホワイトバランスを最大12件登録し、再生することができます。

- フォーカスとアイリスについて、動作モード（マニュアル／オート設定）は登録しません。
現在のフォーカス値、アイリス値を登録します。
- フォーカスとアイリスは、マニュアル設定のときのみ再生できます。
- ホワイトバランスは、AWB A、AWB B、ATWのいずれかが登録されます。AWB A、AWB Bの調整値は、AWBをセットしたときの値が再生されます。

ご注意

- 登録時と再生時の環境温度が大きく異なると、プリセット位置にズレが生じる場合があります。
- ズレが生じた場合は、再登録をしてください。
- プリセット再生中は、パン、チルト、ズーム、アイリスなどのマニュアル操作はできません。
- プリセット再生中に他のプリセット再生を呼び出した場合でも、再生中のプリセットが優先されます。

ワイヤレスリモコンで登録・再生が可能な件数は12件（プリセットNo.1～12）です。

[1]～[12]のボタンは、本機のプリセットメモリー No.1～12に対応しています。

●プリセットメモリーの登録

1 撮影する映像をモニターに映す

パン・チルトボタンやズームボタンを操作して、カメラアングルを決めます。

必要に応じてフォーカス、アイリス、ゲイン、ホワイトバランスを調整してください。

2 [PRESET] ボタンを押しながら、登録したいプリセットメモリー No.のボタンを押す

- 登録済みのプリセットメモリー No.を指定した場合は、以前の内容を消して新たに登録します。

●プリセットメモリーの再生

1 プリセットメモリーが登録されているボタンを押す

ホワイトバランス調整

■ ホワイトバランス調整

白を正確に再現するために、RGB三原色の比率を調整します。ホワイトバランスがずれていると、白の再現が悪くなるだけでなく、画面全体の色調も悪くなります。

- 本機を初めて使うとき、長時間使わなかったときに必要です。
- 照明条件、明るさが変わったときに必要です。

調整は、ワイヤレスリモコンの[SET]ボタンを押したときに自動調整するAWB（自動ホワイトバランス調整）か、常時調整し続けるATW（自動追尾式ホワイト調整）のどちらかを選択できます。

AWBの調整結果は、ホワイトバランスに「AWB A」または「AWB B」を選択したとき、AとBの2個所のメモリーにセット（記憶）しておくことができます。

- 設定内容と同条件下で使用する場合は一度調整しておく、メニューで選択するだけで設定完了です。改めてセットする必要はありません。
- 新たにセットすると以前の内容は消去されます。

撮影条件に合わせて、メモリーを使い分けてください。

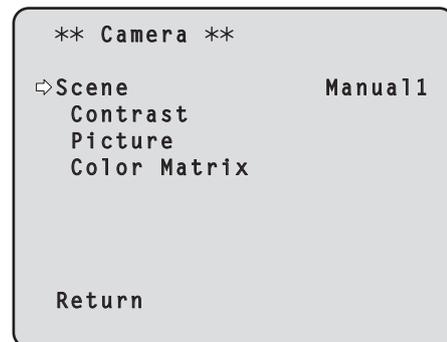
● 自動調整 (AWB : AWB A/AWB B)

1 白い被写体（白壁や白いハンカチなど）を画面いっぱい

- 光ったものや高輝度の被写体が入らないようにしてください。

- 手順2～8は、メモリー「AWB A」または「AWB B」を選択するための手順です。すでに選択済みの場合は不要です。

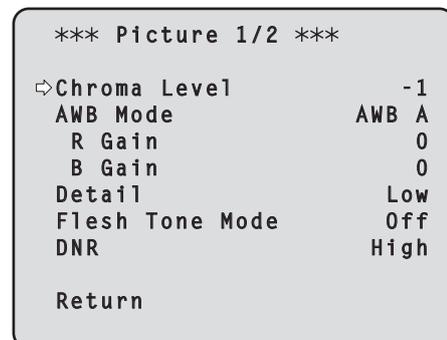
2 「撮影モード(シーンファイル)の選択」(8ページ)の手順で撮影モードをManual1、Manual2、Manual3のいずれかに設定する



3 [▲]または[▼]ボタンを押して、「Picture」にカーソルを合わせる

4 [○]ボタンを押す

「Picture 1/2」サブメニューが表示されます。



ホワイトバランス調整

5 [▲]または[▼]ボタンを押して、「AWB Mode」にカーソルを合わせる

6 [○]ボタンを押す
「AWB Mode」が点滅します。

7 [▲]または[▼]ボタンを押して、使用するAWBモードを「AWB A」または「AWB B」へ変更し、[○]ボタンを押して確定する

8 [MENU]ボタンを2秒以上押す
メニュー表示を終了します。

9 [SET]ボタンを2秒以上押す
自動ホワイトバランス調整(AWB)を実行し、ホワイトバランスがセットされます。
● ホワイトバランスの調整が正常に終了すると、画面の中央に「AWB OK」と表示されます。



- 調整に失敗すると、「OUT RANGE NG」、「HIGH LIGHT NG」、「LOW LIGHT NG」、「ATW NG」などのエラーメッセージが表示されます。

ご注意

- メッセージを表示させるためには、「OSD Status」設定を「ON」にする必要があります。
[Top Menu]→[System]→[Other 2/2]の[OSD Status]
- 被写体照度が不足している場合は、ホワイトバランスが正しく調整できないことがあります。
- ホワイトバランスをセットしたあとは、本機の電源を切っても内蔵のメモリーに長時間保持されています。被写体の色温度の状態がセットする前と変わらなければセットし直す必要はありませんが、設定条件が変わる場合（撮影場所が屋外から屋内に変わる、またはその逆など）はホワイトバランスをセットし直してください。

●自動追尾式ホワイト調整(ATW)

ホワイトバランス調整を「ATW」に設定すると、常にホワイトバランスを自動的に調整し続けて、光源や色温度が変わっても自動補正し、違和感のない映像にします。

「ホワイトバランス調整」の「自動調整」の手順(15ページ)で、「AWB A」や「AWB B」の代わりに「ATW」を選択すると機能します。

ご注意

- 高輝度（蛍光灯など）が画面に入った場合、ATWが正しく動作しないときがあります。
- 画面上に白い被写体がない場合、ホワイトバランスがずれることがあります。
- 太陽光と蛍光灯など、異なる種類の光源がある場合、ホワイトバランスがずれることがあります。

設定メニューの基本操作

本機の設定を行うときは、モニターにメニューを表示します。

モニターは、映像信号の出力端子に接続します。

メニューの基本操作は、トップメニューの項目からサブメニューに入り、設定を行います。

サブメニューには、さらに詳細な設定を行うメニュー項目を持っているものもあります。

メニュー操作は、ワイヤレスリモコンで行います。

ここでは、ワイヤレスリモコンでメニュー項目を変更するための基本操作を説明します。

操作の一覧

メニューの操作	ワイヤレスリモコン
操作するカメラを選ぶ	[CAM1]、[CAM2] ボタンのいずれかを押す。
トップメニューを表示する	[MENU] ボタンを2秒以上押す。
項目を選ぶ	[▲]または[▼] ([◀]または[▶]) ボタンを押す。
サブメニューを表示させる	[O] ボタンを押す。
ひとつ前のメニューに戻る	[Return] にカーソルを合わせた状態で、[O] ボタンを押す。
設定値を変更する	変更したい項目にカーソルを合わせた状態で、[O] ボタンを押し、値を点滅させる。 [▲]または[▼] ([◀]または[▶]) ボタンにて値を変更し、[O] ボタンを押して確定させる。
設定変更をキャンセルする	設定値が点滅中に、[MENU] ボタンを短く (2秒未満) 押す。
メニュー操作を終了する	[MENU] ボタンを2秒以上押す。

ご注意

- メニューの操作および終了は、トップメニューを表示させたワイヤレスリモコンで行ってください。

設定メニューの基本操作

- 1 [CAM1] ~ [CAM2] ボタンのいずれかを押して、操作したい本機を選ぶ
- 2 [MENU] ボタンを2秒以上押す
トップメニューが表示されます。
- 3 [▲]または[▼]ボタンを押して、選択したい項目にカーソルを合わせる
[▲]または[▼]ボタンを押すごとに、カーソルが移動します。
[◀]または[▶]ボタンでも同様にカーソルを移動できます。
- 4 [O] ボタンを押す
選択した項目のサブメニューが表示されます。
(サブメニューの項目には、さらにサブメニューを持っているものもあります。)
- 5 [▲]または[▼]ボタンを押して、設定したい項目にカーソルを合わせる
[▲]または[▼]ボタンを押すごとに、カーソルが移動します。
[◀]または[▶]ボタンでも同様にカーソルを移動できます。
[Return]にカーソルを合わせた状態で[O]ボタンを押すと、ひとつ前のメニューに戻ります。
- 6 [O] ボタンを押す
設定したい項目の値が点滅します。
- 7 [▲]または[▼]ボタンを押して、設定値を変更する
[◀]または[▶]ボタンでも同様に設定値を変更できます。
- 8 [O] ボタンを押す
設定したい項目の値が確定し、点滅が止まります。
- 9 設定が終わったら、[MENU] ボタンを2秒以上押す
メニュー表示を終了します。

メニュー項目

■メニュー項目の設定

本機の設定を行うときは、モニターにメニューを表示します。

モニターは、映像信号の出力端子に接続します。

メニューの基本操作は、トップメニューの項目からサブメニューに入り、設定を行います。

サブメニューには、さらに詳細な設定を行うメニュー項目を持っているものもあります。

ワイヤレスリモコンでメニューの表示や項目を変更するための「基本操作」については、17～18ページを参照してください。

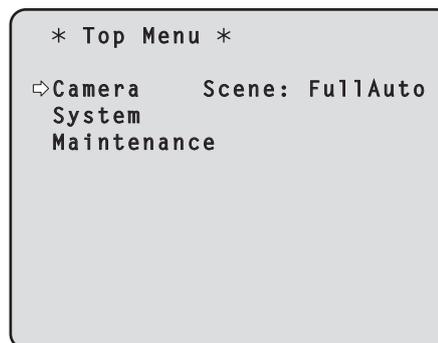
メニュータイトルにある「*」「#」マークは、現在表示中のメニューの階層を表しています。

例えば、「* Top Menu *」は第1階層、

「** Camera **」「## System ##」は第2階層を表示中であることを表しています。

「*」マークのメニュー項目は、シーンごとに保持されるデータ、「#」マークのメニュー項目は1台のカメラでシーンに関わらず共通して保持されるデータを表しています。

■トップメニュー (Top Menu)



Camera

カメラ映像に関するカメラメニューを開きます。

System

カメラの出力映像の設定などに関するSystemメニューを表示します。

Maintenance

本機のファームウェアバージョンの確認や、設定の初期化に関するMaintenanceメニューを表示します。

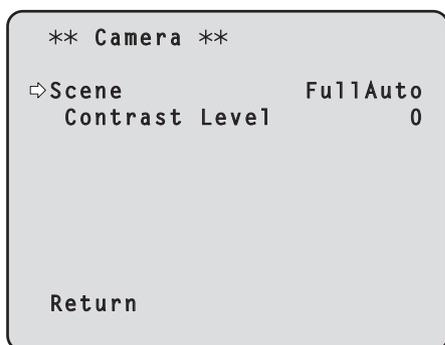
ご注意

- Top Menuには「Return」がありません。メニュー画面を閉じる場合には、ワイヤレスリモコンでメニュー画面を閉じる操作を行ってください。詳細は、17～18ページを参照してください。

メニュー項目

■ Camera 画面 (FullAuto 時)

カメラ映像に関するメニューです。



Scene

[FullAuto、Manual1、Manual2、Manual3]

撮影状況に合わせて、撮影モードの切り替えを行います。

撮影条件やお好みに合わせて、撮影モードを選択してください。

FullAuto : 撮影条件に合わせて、自動的に最適な設定調整を行うモードです。
「FullAuto」を選択した場合、詳細な設定調整メニューは表示されません。

Manual1 ~ 3 : 撮影条件や好みに合わせて、詳細な設定調整をマニュアル操作で行うモードです。
Manual1 ~ 3のいずれかを選択した場合は、それぞれの詳細な設定調整メニューが表示されます。

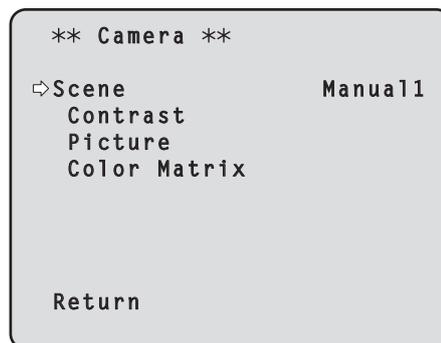
Contrast Level [-5 ~ +5]

映像の明るさ調整の際の収束レベルを設定します。

Return

一階層上のメニューに戻ります。

■ Camera 画面 (Manual1 ~ 3 時)



Scene

[FullAuto、Manual1、Manual2、Manual3]

左コラムのSceneを参照してください。

Contrast

明るさの調整を行う Contrast 画面を表示します。

Picture

画質調整を行う Picture 画面を表示します。
画質調整メニューは、2画面 (Picture 1/2、Picture 2/2) あります。

Color Matrix

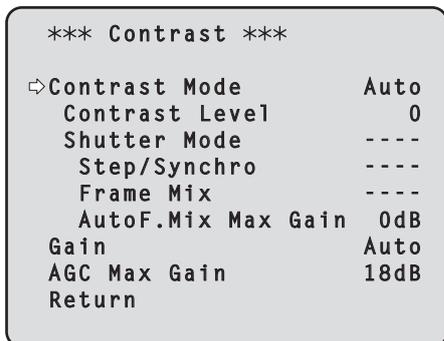
プリセットされているカラーマトリクスデータを読み出し、彩度と色相の補正を行います。

Return

一階層上のメニューに戻ります。

メニュー項目

■ Contrast 画面



Contrast Mode [Auto, Manual]

映像の明るさ（コントラスト）コントロールの自動／手動を選択します。

Auto : 自動で絞り、シャッタースピード、フレーム加算を制御し、カメラの明るさの調整を行います。

Manual : 手動設定した値で動作します。
ワイヤレスリモコンの[A/IRIS] [M/IRIS] ボタンを押しても切り替えることができます。

Contrast Level [-5 ~ +5]

映像の明るさ調整の際の収束レベルを設定します。
[Contrast Mode] が [Auto] のときに有効です。

Shutter Mode [Off, Step, Synchro]

カメラのシャッターモードを選択します。
[Contrast Mode] が [Manual] のときに有効です。

Off : シャッターを切らない (OFF) 状態にします。

Step : ステップ [Step] シャッターの設定 (段階可変) を行います。

Synchro : シンクロ [Synchro] シャッターの設定 (連続可変) を行います。

Step/Synchro

[Shutter Mode] で指定したモードのシャッター速度の調整を行います。

シャッター速度を速くすると、動きの速い被写体でもぼけにくくなりますが、映像は暗くなります。

設定できるシャッター速度は下記の通りです。

「Shutter Mode」項目で「Step」を選択した場合	「Shutter Mode」項目で「Synchro」を選択した場合
1/100、1/250、1/500、1/1000、1/2000、1/4000、1/10000	60.24 Hz ~ 最大 646.21 Hz (255 段階)

Frame Mix [Auto, Off, 6dB, 12dB, 18dB]

フレーム加算（センサー蓄積によるゲインアップ）の量を設定します。

[Shutter Mode] が [Off] のときに有効です。

フレーム加算を行うと、映像がコマ落ちしたように見えます。

AutoF.Mix Max Gain

[0dB, 6dB, 12dB, 18dB]

[Contrast Mode] で [Auto]、または [Frame Mix] で [Auto] を選んだ場合のフレーム加算の最大量を設定します。

Auto でフレーム加算が実行された場合、映像がコマ落ちしたように見えます。

Gain [Auto, 0dB, 3dB, 6dB, 9dB, 12dB, 15dB, 18dB]

映像のゲイン調整を行います。

暗すぎる場面ではゲインを上げ、明るすぎる場面ではゲインを下げて調整してください。

[Auto] に設定すると、光量を自動調整します。

ゲインを上げるとノイズが多くなります。

ワイヤレスリモコンの[GAIN]の[OFF] [LOW] [HI] [AUTO] ボタンを押しても切り替えることができます。

AGC Max Gain [6dB, 12dB, 18dB]

[Gain] で [Auto] を選んだ場合の最大ゲインアップ量を設定します。

Return

一階層上のメニューに戻ります。

メニュー項目

Picture 1/2 画面

*** Picture 1/2 ***	
⇨ Chroma Level	-1
AWB Mode	AWB A
R Gain	0
B Gain	0
Detail	Low
Flesh Tone Mode	Off
DNR	High
Return	

Chroma Level [-3 ~ +3]

映像の色の濃淡を設定します。

AWB Mode [ATW、AWB A、AWB B]

ホワイトバランス (白バランス) のモードを設定します。光源などによって、色合いが自然でない場合に設定してください。

基準となる白色を認識することができれば、自然な色合いで撮影することができます。

ATW：常にホワイトバランスを自動的に調整し続けて、光源や色温度が変わっても自動的に補正するモードです。

AWB A、AWB B：

AWB A、AWB Bを選択してホワイトバランスを実行すると、その調整結果を記憶します。

AWB AまたはAWB Bを選択すると、記憶しているホワイトバランスを呼び出すことができます。

R Gain、B Gain [-30 ~ +30]

「AWB Mode」で「AWB A」、「AWB B」を選択すると、自動ホワイトバランス (AWB) 後にホワイトバランスの微調整ができます。

Detail [Off、Low、High]

映像の輪郭 (映像のシャープさ) を調整します。

「Low」、「High」を選択すると、より輪郭が強調されます。

Flesh Tone Mode [Off、Low、High]

人の肌をなめらかに、よりきれいに映す美肌モードを設定します。

「Low」、「High」を選択すると、より効果が強調されず。

DNR [Off、Low、High]

夜間など低照度の環境でも、明るくノイズのない鮮明な映像を出力するために、デジタルノイズリダクション効果のレベルを設定します。

「Low」、「High」を選択すると、より多くのノイズを除去することができます。

ただし、残像が増える場合があります。

Return

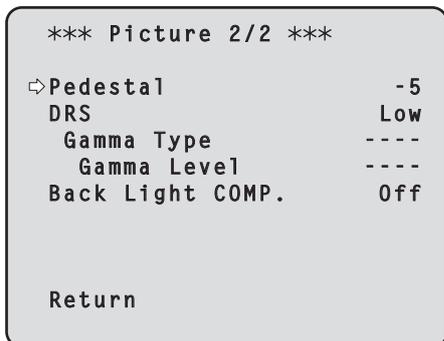
一階層上のメニューに戻ります。

ご注意

- 自動ホワイトバランス (AWB) を実行すると、R GainとB Gainの値は「0」に戻ります。
- R GainとB Gainの調整値は、「AWB Mode」で「AWB A」または「AWB B」を選択したとき、AとBの2個所のメモリーに記憶させておくことができます。
- 新たにセットすると以前の内容は消去されます。撮影条件に合わせて、メモリーを使い分けてください。
- プリセットメモリーの登録では、R GainとB Gainの設定値 (-30 ~ +30) は記憶されませんが、R GainとB Gainで調整した後のホワイトバランス (色) 状態を記憶することができます。
- 「Preset Scope」が「Mode A」の時にプリセットメモリーを再生すると、R GainとB Gainの設定値は「0」に戻ります。
- 「AWB Mode」が「ATW」の場合には、R GainとB Gainの調整はできません。

メニュー項目

Picture 2/2 画面



Pedestal [-10 ~ +10]

映像の黒い部分を見やすくするために黒レベルの調整（ペダスタル調整）を行います。

マイナス方向にするとより黒くなり、プラス方向にすると白っぽくなります。

DRS [Off, Low, High]

明暗差の大きな映像を映した時に、適正に補正を行うDRS機能を設定します。

「Low」、「High」を選択すると、より効果が強調されます。シーンによっては、ノイズ感が悪くなる場合があります。

Gamma Type [Off, Normal, Cinema]

ガンマカーブのタイプを選択します。

「DRS」が「Off」のときに有効です。

通常は、「Normal」で使用します。

「Cinema」にすると、映画のような雰囲気のある映像を撮影できます。

Gamma Level [Low, Mid, High]

ガンマ補正レベルの調整を行います。

「DRS」が「Off」かつ「Gamma Type」が「Normal」のときに有効です。

「Low」にすると、落ち着いた映像にします。低輝度部の傾きが緩やかなガンマカーブとなり、コントラストはシャープになります。

「High」にすると、暗い部分の階調度を広げて明るいトーンの映像にします。低輝度部の傾きが急なガンマカーブとなり、コントラストはソフトになります。

Back Light COMP. [Off, On]

逆光補正機能のOn/Offを設定します。

逆光で被写体の後ろ側から光が当たって暗くなるのを防ぎ、陰となった部分の映像を明るく撮影することができます。

Contrast Mode、Gain、Frame Mixのいずれかが「Auto」のときに有効です。

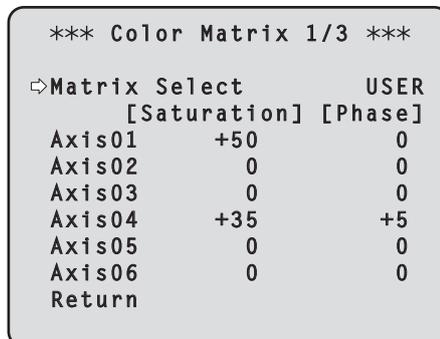
Return

一階層上のメニューに戻ります。

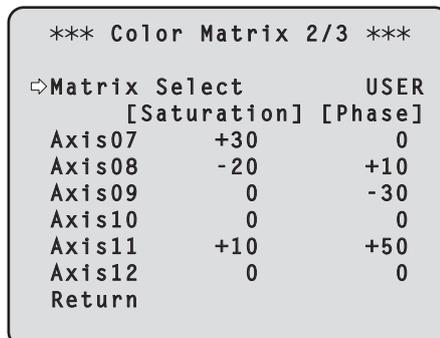
16軸カラーマトリクス

● モニター出力メニュー (OSD)

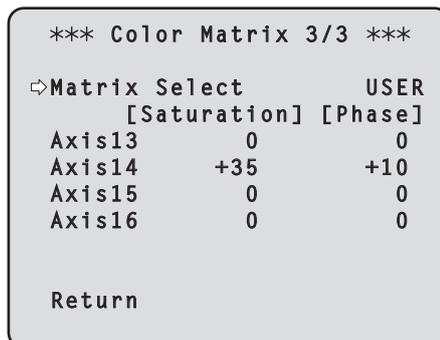
< Color Matrix 1/3 画面 >



< Color Matrix 2/3 画面 >



< Color Matrix 3/3 画面 >



メニュー項目

●Color Matrix 1/3 ~ 3/3 画面：

Matrix Select [Normal、EBU、NTSC、USER]
プリセットされているカラーマトリクスデータを読み出し、彩度と色相の補正を行います。
「USER」を選択すると、16軸カラーマトリクス (Axis01 ~ Axis16) によって、彩度と色相を微調整することができます。

●Color Matrix 1/3 ~ 3/3 画面：

Axis01 ~ Axis16 : Saturation
[-127 ~ +127]

●User Color Matrix Setup 画面：

Axis01 ~ Axis16 : Saturation
[-127 ~ +127]
Axis01 ~ Axis16の彩度を微調整することができます。

●Color Matrix 1/3 ~ 3/3 画面：

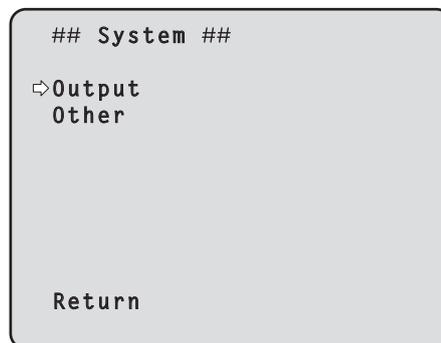
Axis01 ~ Axis16 : Phase
[-127 ~ +127]

●User Color Matrix Setup 画面：

Axis01 ~ Axis16 : Phase
[-127 ~ +127]
Axis01 ~ Axis16の色相を微調整することができます。

■System 画面

カメラの出力映像の設定などに関するメニューです。



Output

カメラの出力映像の設定を行う Output 画面を表示します。

Other

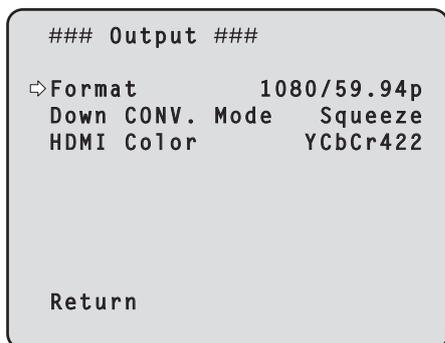
本機の回転台部分の設置状態や動作スピードの設定など、その他の機能に関する設定を行う Other 画面を表示します。

Return

一階層上のメニューに戻ります。

メニュー項目

■ Output 画面



Format [1080/59.94p、1080/59.94i、1080/29.97p、720/59.94p、480/59.94pまたは1080/50p、1080/50i、1080/25p、720/50p、576/50p]

映像フォーマットを表示・変更します。

フォーマットを変更するには、サービススイッチでの設定が必要です。

サービススイッチの設定については、「各部の名前とはたらき」(基本編)を参照してください。

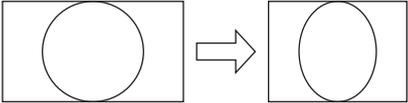
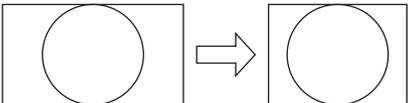
フォーマット変更方法の詳細については、「Format変更について」(26ページ)を参照してください。

ご注意

- HD映像コミュニケーションシステムと接続するときは、出荷時設定から変更しないでください。設定を変更すると、映像を表示できなくなることがあります。

Down CONV. Mode [Squeeze、SideCut]

ダウンコンバートのモード選択を行います。

Squeeze	モニターがアスペクト比4:3画面の場合、横幅をつぶして上下に引き延ばし、画角を変換します。 
SideCut	縦幅を基準に両側にはみだした部分を切り取って、画角を変換します。 

HDMI Color

[RGB-NOR、RGB-ENH、YCbCr422、YCbCr444]

HDMIの色出力を設定します。

- HDMIモニター使用時、通常は「YCbCr422」を使用してください。
- HDMI (RGB) 信号を変換して、DVIモニターに出力する場合など、モニターが対応する色階調によって必要な設定が異なります。

RGB-NOR	RGBの出力信号を16～235の範囲で出力する。
RGB-ENH	RGBの出力信号を0～255の範囲で出力する。

- 「RGB-NOR」を選択した場合に、映像の黒色が明るく表示されるときは、「RGB-ENH」に設定してください。
- 「RGB-ENH」を選択した場合に、映像の黒色がつぶれて表示されるときは、「RGB-NOR」に設定してください。

ご注意

- モニター側で対応していないHDMI Color設定が指定された場合、自動でHDMI Color設定を変更することがあります。(メニュー表示は変わりません。)

Return

一階層上のメニューに戻ります。

メニュー項目

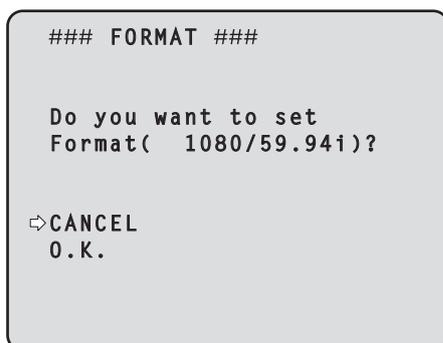
●Format変更について

25 ページの「Output画面」で、映像フォーマットを現在選択中のフォーマットから変更すると、Format変更確認画面を表示します。

ご注意

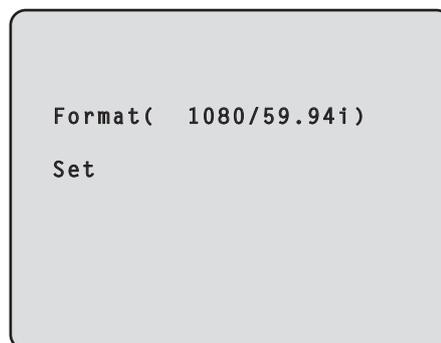
- Format変更にはサービススイッチの設定が必要です。

Format変更確認画面



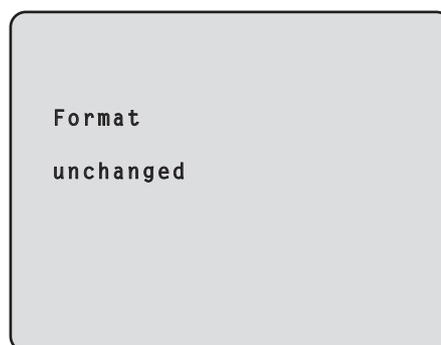
- 画面中の () 内には設定対象のフォーマットが表示されます。
- Format変更確認画面で、「O.K.」にカーソルを合わせて決定すると、Format Set画面を数秒間表示し、フォーマット変更を行います。フォーマット変更が完了すると、Output画面へ戻ります。モニターの種類によっては、Format Set画面が表示されない場合があります。

Format Set画面



- 画面中の () 内には設定対象のフォーマットが表示されます。
- Format変更確認画面で「CANCEL」にカーソルを合わせて決定すると、Format unchanged画面を5秒間表示し、フォーマット変更を行わずにOutput画面へ戻ります。

Format unchanged画面



メニュー項目

■ Other 1/2 画面

```
### Other 1/2 ###  
⇨ Install Position Desktop  
Preset Speed 10  
Preset Scope Mode A  
Digital Zoom Disable  
Speed With Zoom POS. On  
Focus Mode Auto  
Focus ADJ With PTZ. ----  
  
Return
```

Install Position [Desktop]

本機の設置方法は「据え置き」のみです。

Desktop : 据え置き設置

Preset Speed [1 ~ 30]

プリセットメモリーに登録されているカメラの向きなどの情報を再現する時のパン・チルトの動作スピードを、30段階で設定します。

ご注意

- Preset Speed を大きな値に設定すると、停止するとき画面が揺らぐことがあります。

Preset Scope [Mode A、Mode B、Mode C]

プリセットメモリーを再生した時に呼び出す設定項目を選択します。

Mode A : Pan、Tilt、Zoom (デジタルズーム含む)、Focus、Iris、Gain、White-BAL

Mode B : Pan、Tilt、Zoom (デジタルズーム含む)、Focus、Iris

Mode C : Pan、Tilt、Zoom (デジタルズーム含む)、Focus

Digital Zoom [Disable、Enable]

デジタルズーム機能の有効/無効を設定します。

「Enable」に設定した場合、最大の位置からさらにTele方向にズーム操作すると、デジタルズームを連続的に操作できます。光学ズームとデジタルズームの切り替わり位置では、ズーム操作が一旦停止しますので、ズーム操作を一度止めてから、再度ズーム操作を行ってください。

また、既にデジタルズーム領域にある状態で「Disable」に変更すると、光学ズーム最大の位置に自動的に移動します。

Speed With Zoom POS. [Off、On]

ズームの倍率に連動して、カメラの向きの調整スピードを調整する機能をOn/Offします。

「On」に設定すると、ズーム状態の時にパン、チルトの動作が遅くなります。

なお、本機能はプリセット動作には効果がありません。

Focus Mode [Auto、Manual]

フォーカス調整 (ピント合わせ) 機能の自動/手動を選択します。

Auto : 常にフォーカスを自動的に合わせます。

Manual : フォーカスをマニュアル操作します。

ワイヤレスリモコンの[A/FOCUS] [M/FOCUS] ボタンを押しても切り替えることができます。

Focus ADJ With PTZ. [Off、On]

フォーカスがマニュアル設定のときパン・チルト・ズーム操作時にフォーカスがずれる場合にフォーカスのずれを補正する機能をOn/Offします。

「Off」に設定する場合は、ズーム操作後に必要に応じてフォーカスを調整するか、フォーカスをオートに設定してください。「Focus Mode」が「Manual」の時に選択できます。

Return

一階層上のメニューに戻ります。

メニュー項目

■Other 2/2 画面

```
### Other 2/2 ###  
⇨Tally Enable          Enable  
OSD Off With Tally    Off  
OSD Status             Off  
  
Return
```

ご注意

- メニュー操作できない場合：
 1. 接続している機器すべての電源を切る
 2. 本機の電源コードを抜いて再び差す
 3. ワイヤレスリモコンから、本機の電源を入れる操作を行う
 4. この項目を変更した後、本機の電源を入れ直す

Tally Enable [Disable、Enable]

拡張用機能のため、動作しません。

OSD Off With Tally [Off、On]

拡張用機能のため、動作しません。

OSD Status [Off、On]

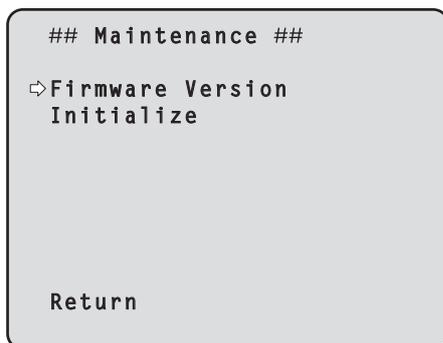
AWB実行時のステータス表示を On/Off します。

Return

一階層上のメニューに戻ります。

メニュー項目

■ Maintenance 画面



Firmware Version

バージョンの確認を行う Firmware Version 画面を表示します。

Initialize

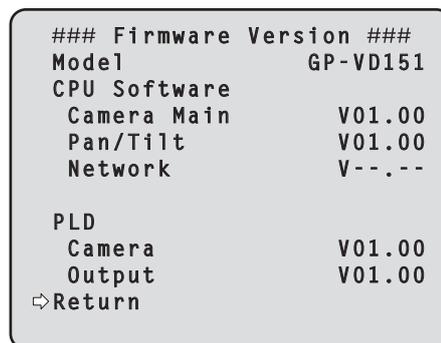
カメラの設定値の初期化を行う Initialize 画面を表示します。

操作の詳細については、30ページの「初期化 (Initialize) について」を参照してください。

Return

一階層上のメニューに戻ります。

■ Firmware Version 画面



Model

モデル名を表示します。

CPU Software Camera Main

カメラ部のソフトバージョンを表示します。

CPU Software Pan/Tilt

パン、チルト部のソフトバージョンを表示します。

CPU Software Network

「V--.--」を表示します。

PLD Camera

カメラ部のPLDバージョンを表示します。

PLD Output

出力部のPLDバージョンを表示します。

Return

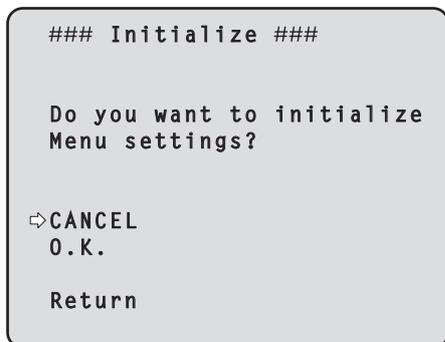
一階層上のメニューに戻ります。

メニュー項目

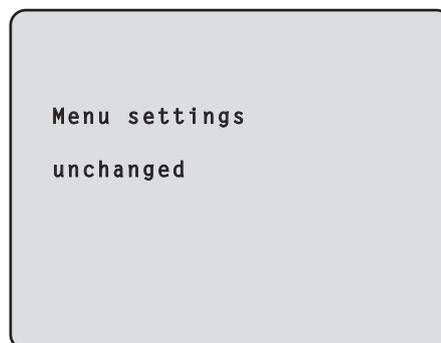
●初期化 (Initialize) について

Maintenance画面で「Initialize」を選択すると、Initialize画面が表示されます。

Initialize画面

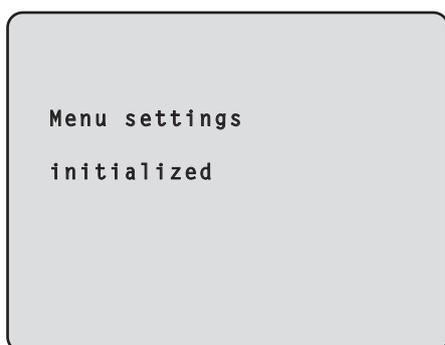


Menu settings unchanged画面



- Initialize画面で「O.K.」にカーソルを合わせて決定すると、Menu settings initialized画面を5秒間表示し、カメラの各種設定値をお買い上げ時の設定に戻します。
ただし、Formatの設定内容(25ページ参照)は初期化されません。
初期化動作が完了すると、Initialize画面へ戻ります。

Menu settings initialized画面



- Initialize画面で「CANCEL」にカーソルを合わせ決定すると、Menu settings unchanged画面を5秒間表示し、初期化動作を行わずにInitialize画面へ戻ります。

メニュー項目一覧

メニュー			項目	出荷時設定		選択項目			
				FullAuto 出荷時設定	Manual1 ~ 3 出荷時設定				
Top Menu	Camera	Scene	Scene	FullAuto	Manual1	FullAuto, Manual1, Manual2, Manual3			
			Contrast	Contrast Mode	Auto	Auto	Auto, Manual		
				Contrast Level	0	0	-5 ~ +5		
				Shutter Mode	----	----	Off, Step, Synchro		
				Step/Synchro (Shutter Mode が Step の時)	----	----	<ul style="list-style-type: none"> ● 59.94 Hz 時 1/100, 1/250, 1/500, 1/1000, 1/2000, 1/4000, 1/10000 ● 50 Hz 時 1/120, 1/250, 1/500, 1/1000, 1/2000, 1/4000, 1/10000 		
				Step/Synchro (Shutter Mode が Synchro の時)	----	----	<ul style="list-style-type: none"> ● 59.94 Hz 時 60.24Hz ~ 646.21Hz (1 ~ 255step) ● 50 Hz 時 50.20Hz ~ 538.51Hz (1 ~ 255step) 		
				Frame Mix	----	----	Auto, Off, 6dB, 12dB, 18dB		
				AutoF.Mix Max Gain	----	0dB	0dB, 6dB, 12dB, 18dB		
				Gain	----	Auto	Auto, 0dB, 3dB, 6dB, 9dB, 12dB, 15dB, 18dB		
			AGC Max Gain	----	18dB	6dB, 12dB, 18dB			
			Picture	Picture 1/2	Chroma Level	----	-1	-3 ~ +3	
					AWB Mode	----	AWB A	ATW, AWB A, AWB B	
					R Gain	----	0	-30 ~ +30	
					B Gain	----	0	-30 ~ +30	
					Detail	----	Low	Off, Low, High	
					Flesh Tone Mode	----	Off	Off, Low, High	
				DNR	----	High	Off, Low, High		
				Picture 2/2	Pedestal	----	-5	-10 ~ +10	
					DRS	----	Low	Off, Low, High	
					Gamma Type	----	----	Off, Normal, Cinema	
					Gamma Level	----	----	Low, Mid, High	
					Back Light COMP.	----	Off	Off, On	
					Color Matrix 1/3	Matrix Select	----	USER	Normal, EBU, NTSC, USER
				Color Matrix 1/3	Axis01	Saturation	----	+50	-127 ~ +127
						Phase	----	0	-127 ~ +127
					Axis02	Saturation	----	0	-127 ~ +127
						Phase	----	0	-127 ~ +127
					Axis03	Saturation	----	0	-127 ~ +127
			Phase			----	0	-127 ~ +127	
			Axis04		Saturation	----	+35	-127 ~ +127	
					Phase	----	+5	-127 ~ +127	
			Axis05		Saturation	----	0	-127 ~ +127	
					Phase	----	0	-127 ~ +127	
			Axis06		Saturation	----	0	-127 ~ +127	
					Phase	----	0	-127 ~ +127	
			Color Matrix 2/3	Matrix Select	----	USER	Normal, EBU, NTSC, USER		
				Axis07	Saturation	----	+30	-127 ~ +127	
					Phase	----	0	-127 ~ +127	
				Axis08	Saturation	----	-20	-127 ~ +127	
					Phase	----	+10	-127 ~ +127	
				Axis09	Saturation	----	0	-127 ~ +127	
					Phase	----	-30	-127 ~ +127	
				Axis10	Saturation	----	0	-127 ~ +127	
					Phase	----	0	-127 ~ +127	

メニュー項目一覧

メニュー				項目	出荷時設定		選択項目
					FullAuto 出荷時設定	Manual1 ~ 3 出荷時設定	
Top Menu	Camera	Scene	Color Matrix 2/3	Axis11 Saturation	----	+10	-127 ~ +127
				Phase	----	+50	-127 ~ +127
				Axis12 Saturation	----	0	-127 ~ +127
				Phase	----	0	-127 ~ +127
			Color Matrix 3/3	Matrix Select	----	USER	Normal, EBU, NTSC, USER
				Axis13 Saturation	----	0	-127 ~ +127
				Phase	----	0	-127 ~ +127
				Axis14 Saturation	----	+35	-127 ~ +127
				Phase	----	+10	-127 ~ +127
				Axis15 Saturation	----	0	-127 ~ +127
				Phase	----	0	-127 ~ +127
				Axis16 Saturation	----	0	-127 ~ +127
	Phase	----	0	-127 ~ +127			
	System	Output	Format	1080/59.94p (59.94 Hz 時)	1080/59.94p (59.94 Hz 時)	● 59.94 Hz 時 1080/59.94p, 1080/59.94i, 1080/29.97p, 720/59.94p, 480/59.94p	
				1080/50p (50 Hz 時)	1080/50p (50 Hz 時)	● 50 Hz 時 1080/50p, 1080/50i, 1080/25p, 720/50p, 576/50p	
				Down CONV. Mode	Squeeze	Squeeze, SideCut	
				HDMI Color	YCbCr422	RGB-NOR, RGB-ENH, YCbCr422, YCbCr444	
			Other	Other 1/2	Install Position	Desktop	----
					Preset Speed	10	1 ~ 30
					Preset Scope	Mode A	Mode A, Mode B, Mode C
					Digital Zoom	Disable	Disable, Enable
					Speed With Zoom POS.	On	Off, On
					Focus Mode	Auto	Auto, Manual
		Focus ADJ With PTZ.		----	Off, On		
		Other 2/2		Tally Enable	Enable	Disable, Enable	
			OSD Off With Tally	Off	Off, On		
		Maintenance	Firmware Version	Model	GP-VD151	----	
				CPU Software			
				Camera Main	出荷バージョン	----	
				Pan/Tilt	出荷バージョン	----	
				Network	----	----	
	PLD						
	Camera			出荷バージョン	----		
	Output			出荷バージョン	----		
	Initialize		----	CANCEL	CANCEL, OK		

パナソニック株式会社 コネクティッドソリューションズ社

〒812-8531 福岡県福岡市博多区美野島四丁目1番62号